

地球儀と様々な地図



1 球体としての地球

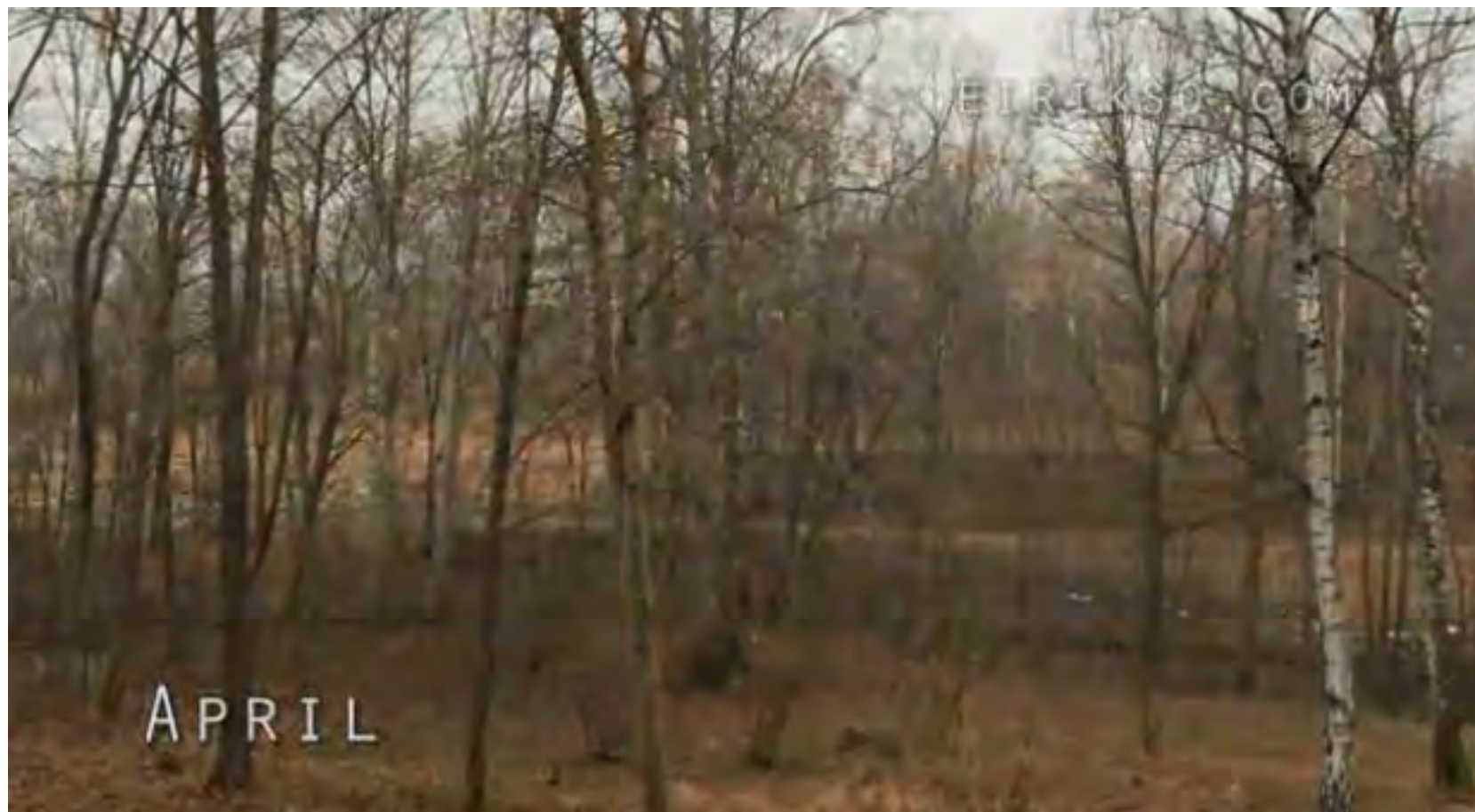
これは何を表している？



これは何を表している？



これは何を表している？



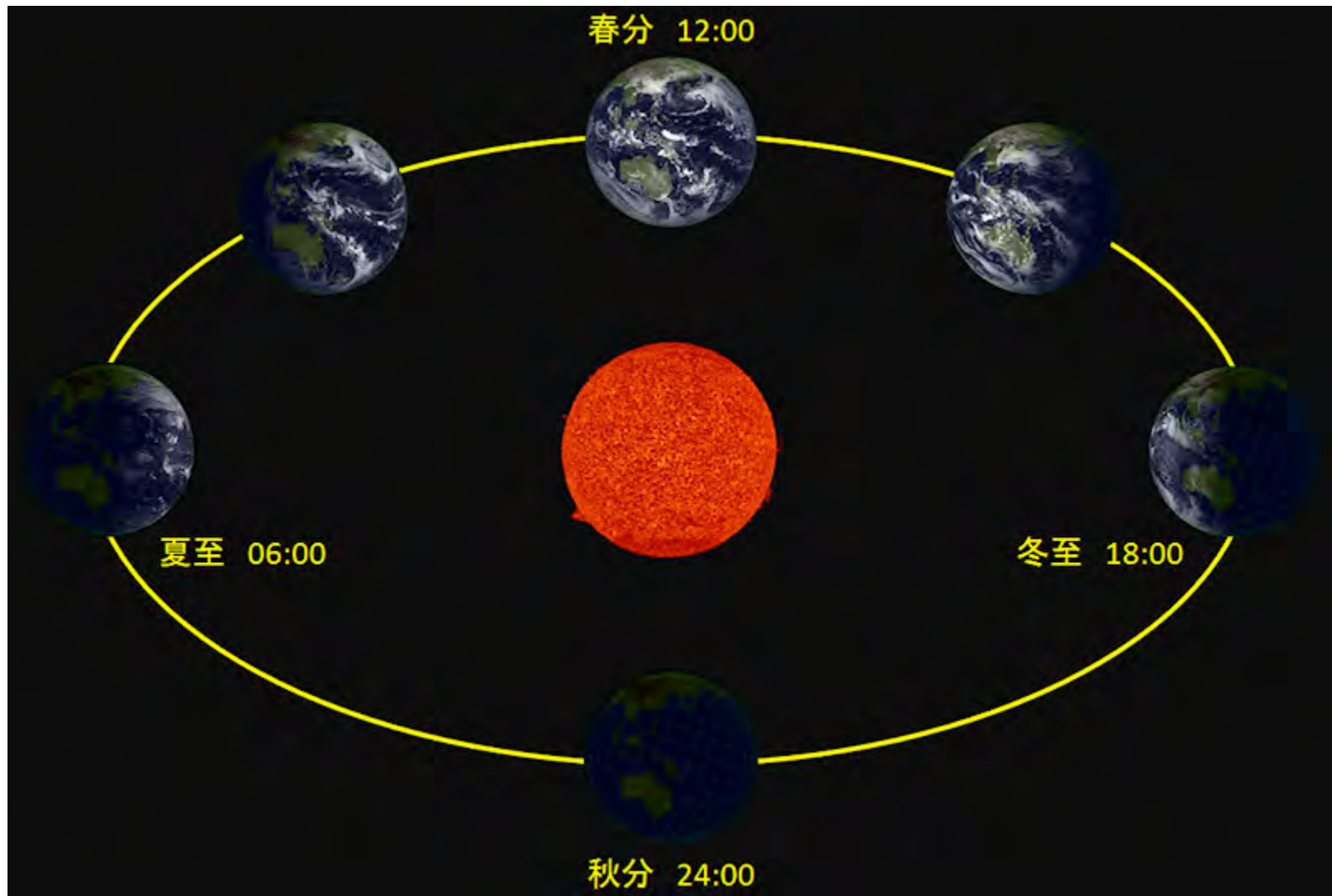
こうした現象はあることをイメージすると
理解できる。それは・・・

地球が丸い自転する星だということ





地球は太陽の周りを傾きながら回転する星だ ということ



1 常にリアルな地球をイメージする必要

- 白夜
- 昼夜の交代
- 季節変化

などの自然現象を考える際にも必要

だとすれば地理の道具としては、地球儀を使うことがもっとも理想的ということ

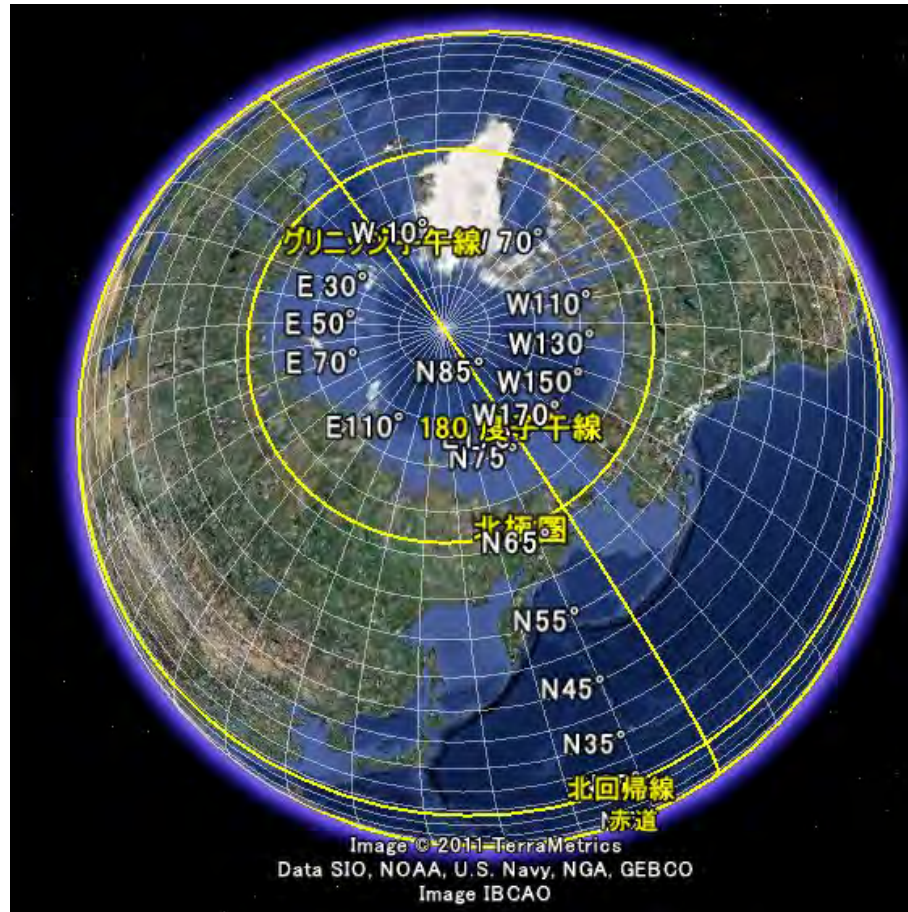
2 地球儀というツールの活用

(1) 有用性

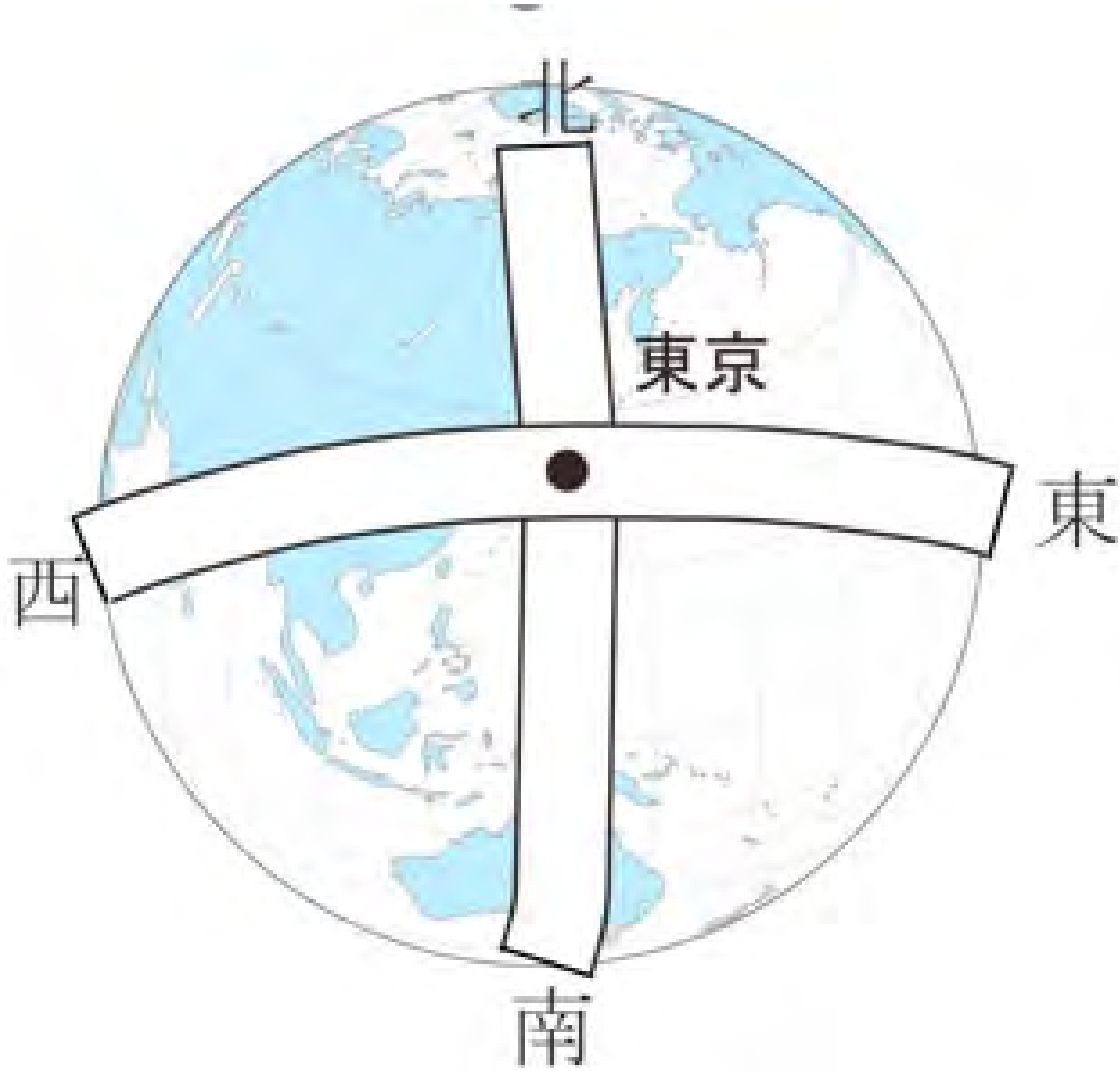
球体である地球上の位置や方位を実感できる。



日本とグリーンランドの位置関係は？



日本の東や西はどこ？



(2) 欠点

携帯 に不便

それは何か？



結局、地理の道具としては、平面的な地図をベースとして使わなければならない

3 地図の活用

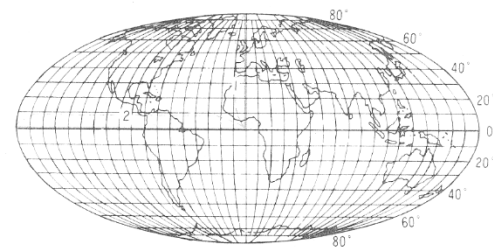
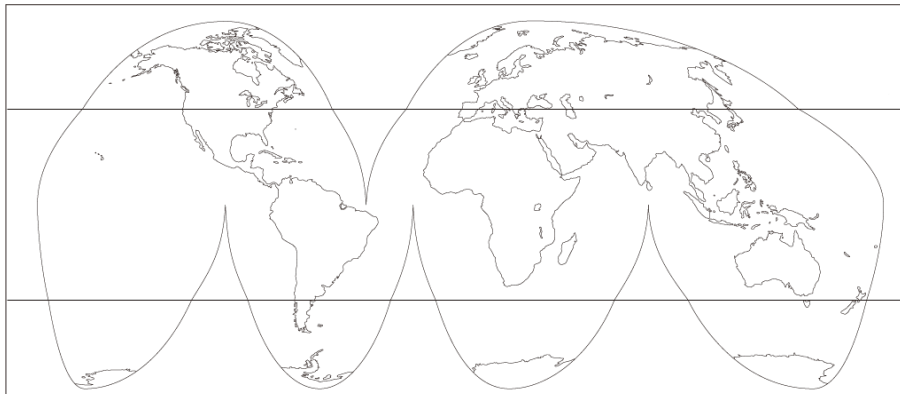
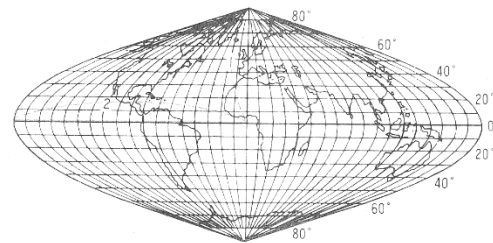
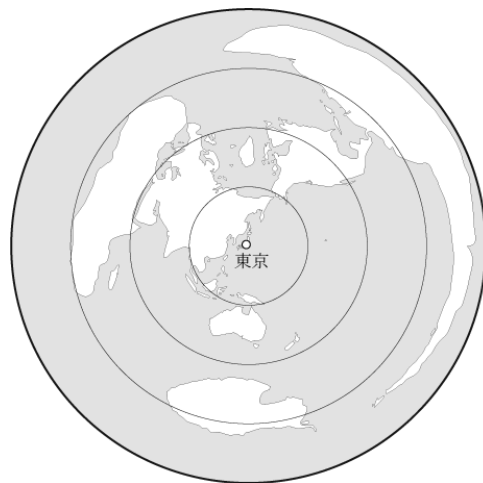
(1) (使用上の) 注意点

携帯 に便利だが、**方位**、**面積**、**角度**、**距離**のすべてを同時に描ける地図はないため、用途に応じた使い分けが必要。



4 様々な世界地図

(1) 現在,球体の地球の地理情報を平面に置き換える様々な(**地図投影法**)の地図が活用。



(2) メルカトル図法

- ・ ・ ・ 経線と緯線が直交している地図



北

①長所

- ・ 角度 を正確に表せるため,船舶の航行に役立つ 海図 として利用できる。

面舵120度

等角航路

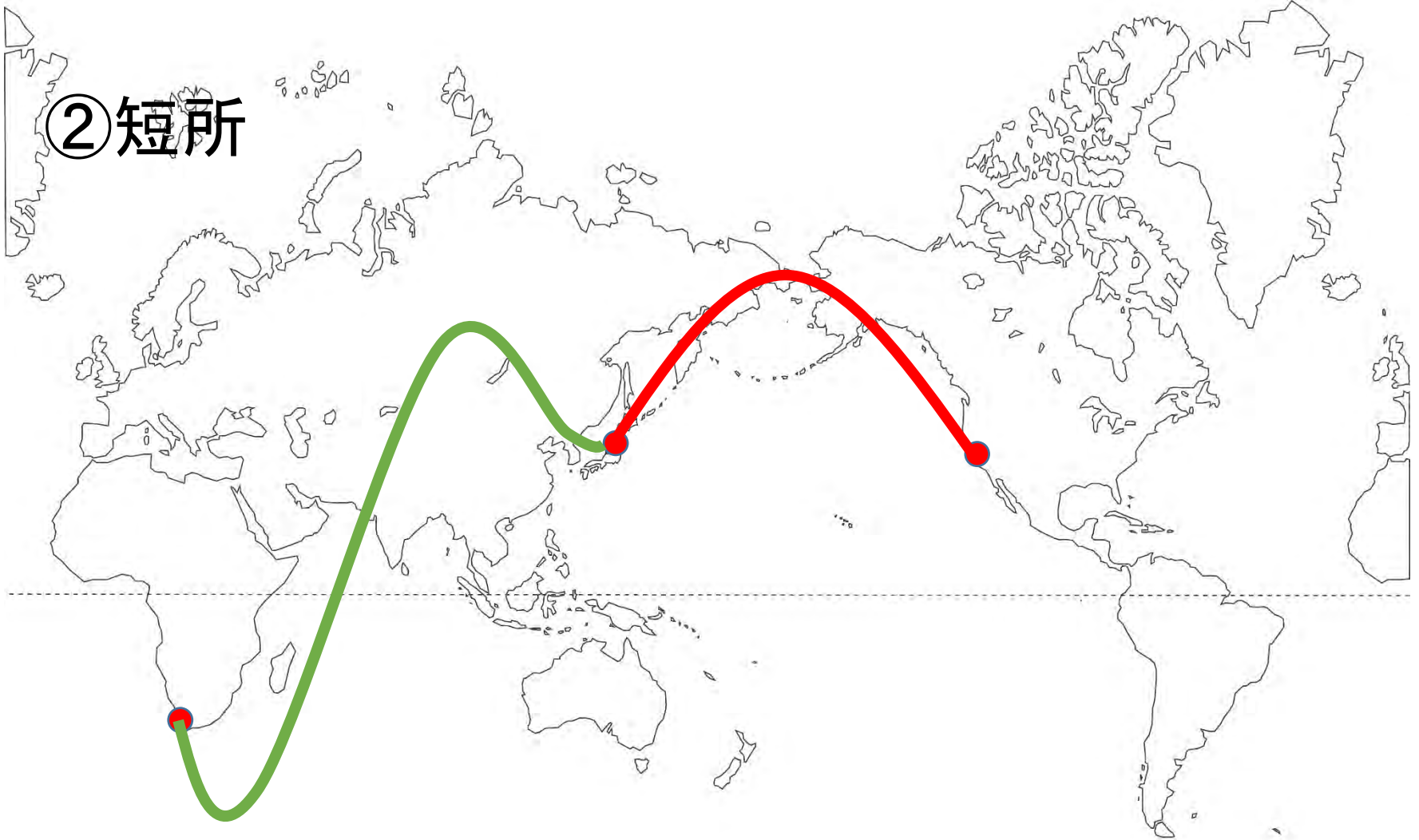
南



- ・また大陸の 位置 と形が正しく示せるため地理学習に有効である。

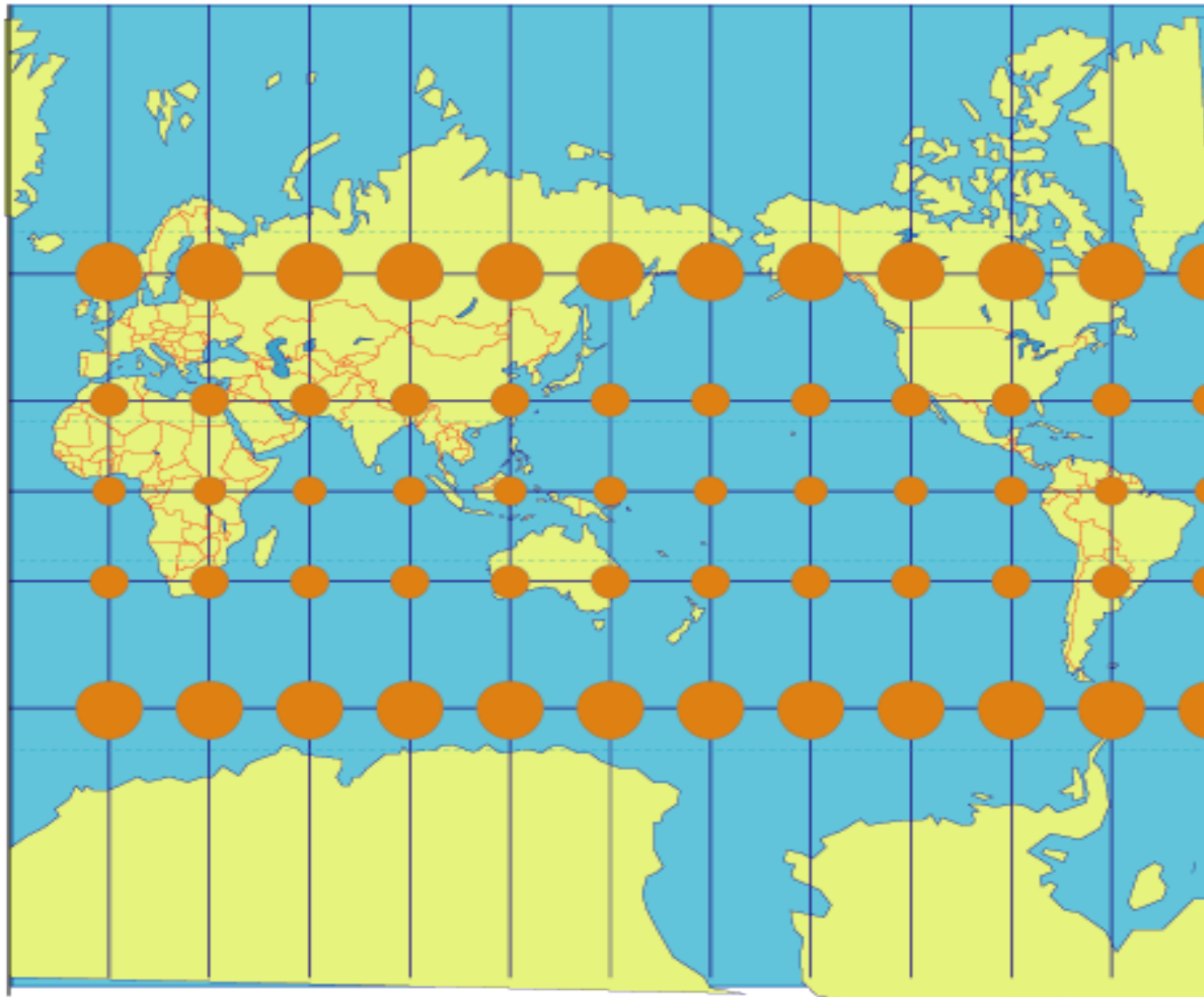


②短所



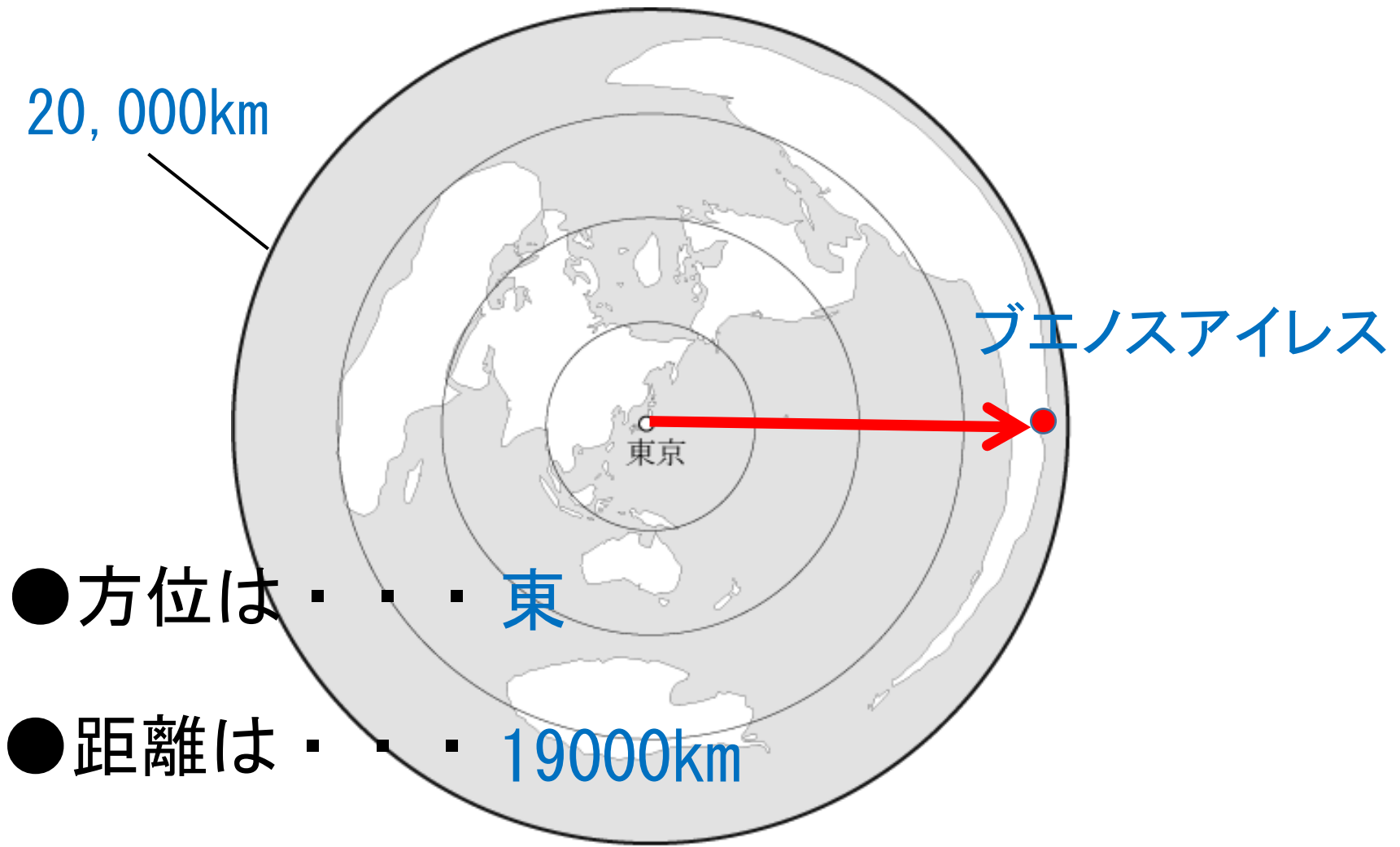
最短コースを示す大圏コース(最短コース)
が曲線になってしまう。

- **高緯度地方** ほど面積のゆがみが大きくなる。



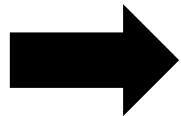
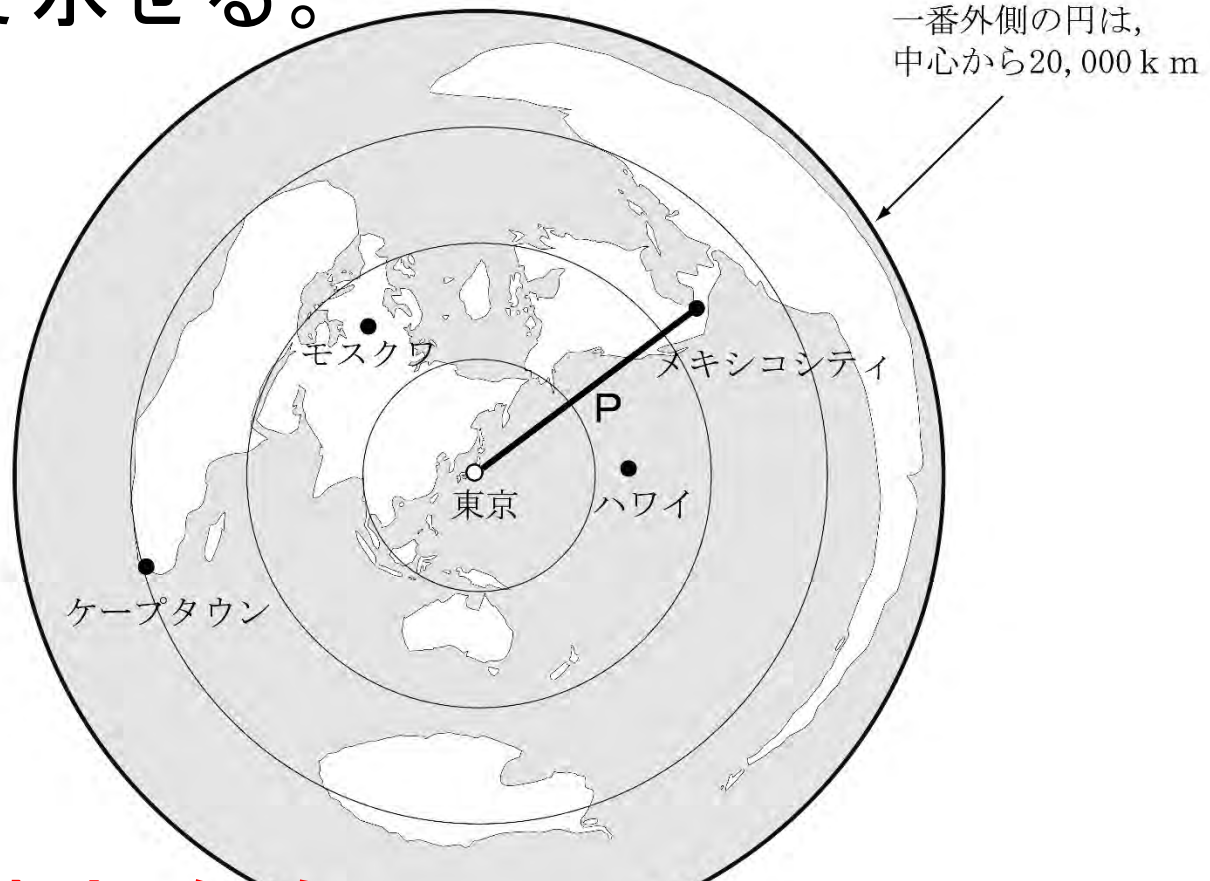
(3) 正距方位図法

中心からの方位と距離が正確に示せる地図。



①長所

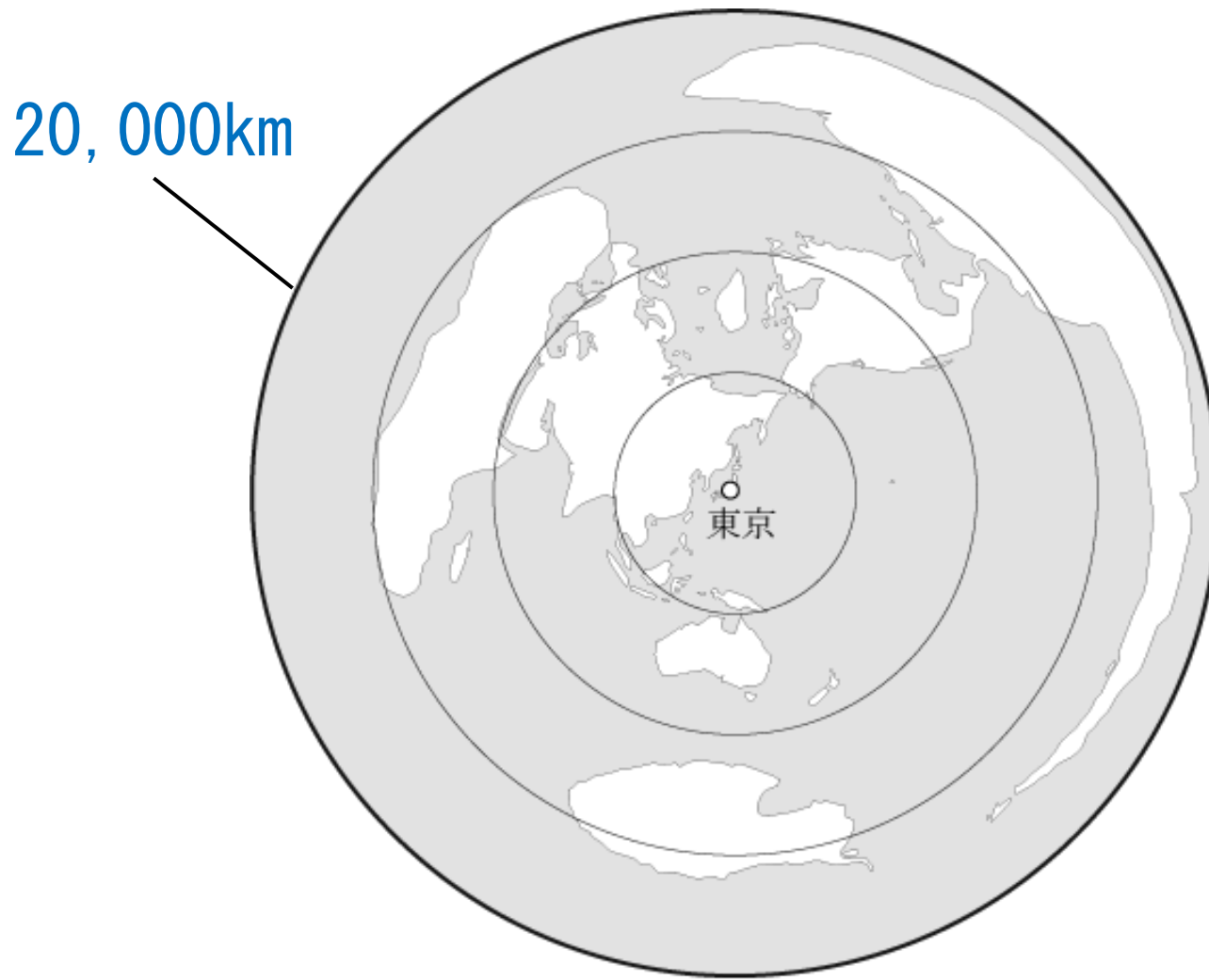
中心からの最短コース（**大圏コース**）
を**直線**で示せる。



航空路線図に活用

②短所

周辺部の面積・大陸の形が **不正確**

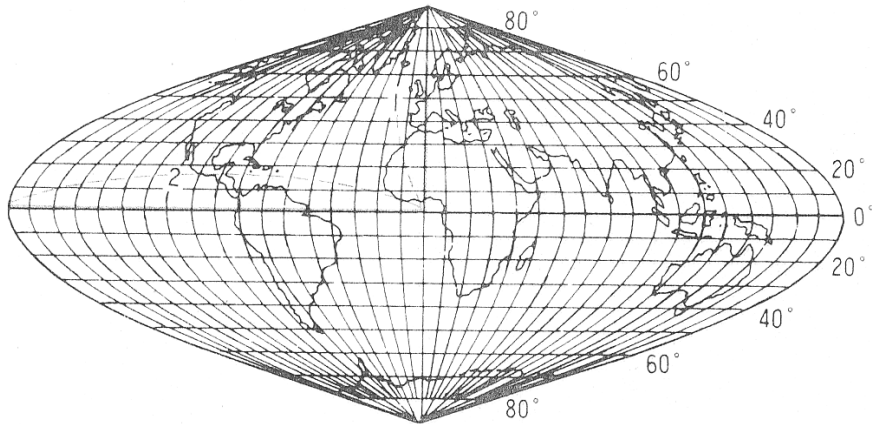


(4) 正積図法

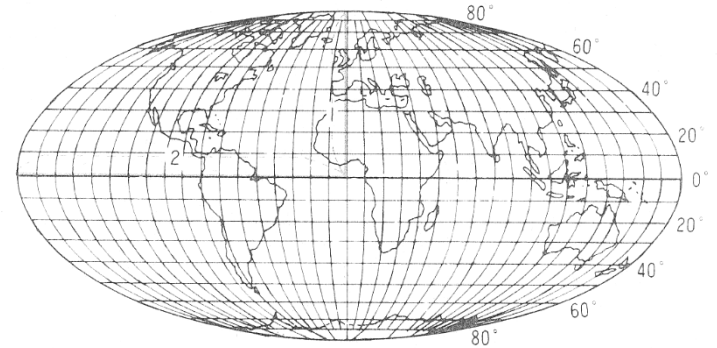
- ・ 面積が正確に示せる地図

① 基本的なタイプ

サンソン図法



メルワイデ図法

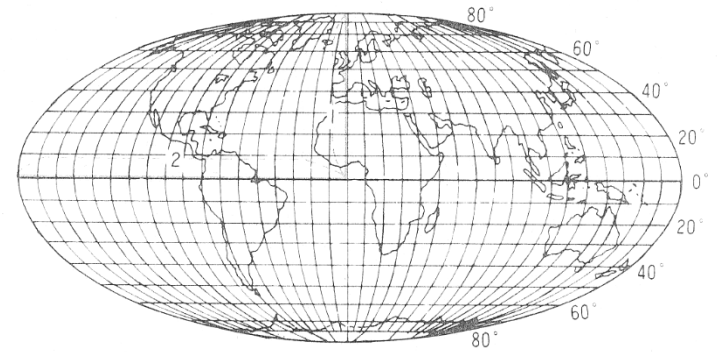
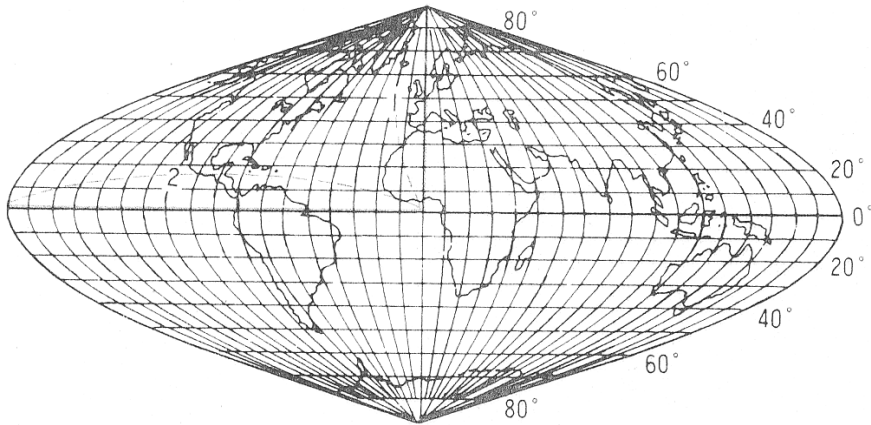


②長所

面積が正確なため **分布図** に活用可能。

サンソン図法

メルワイデ図法

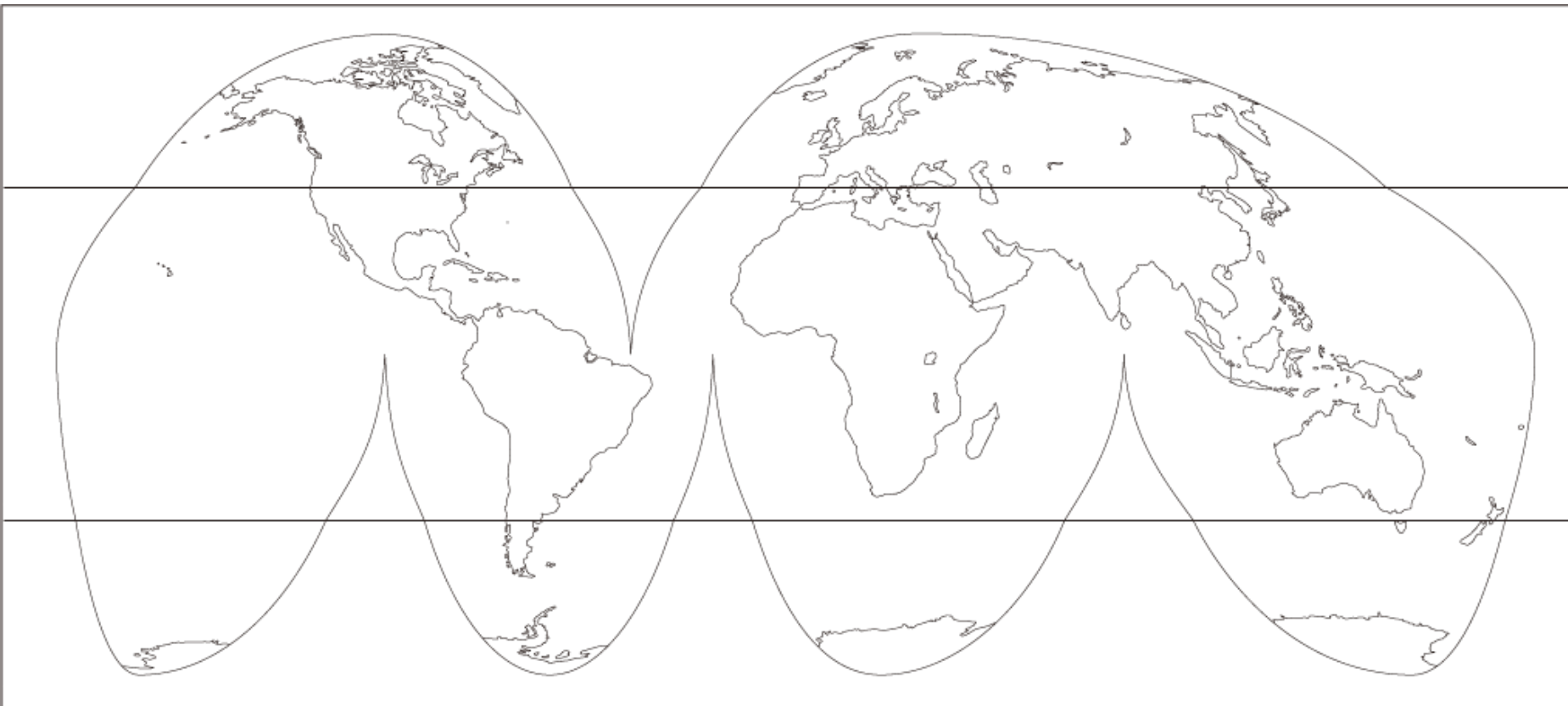


③短所

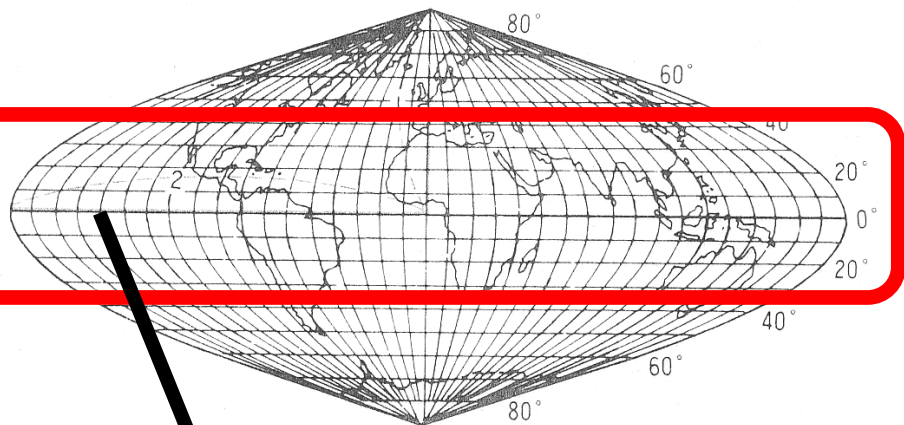
周辺と中心 でゆがみが多い。

※面積のゆがみが小さいところで2つを合体したものもある。

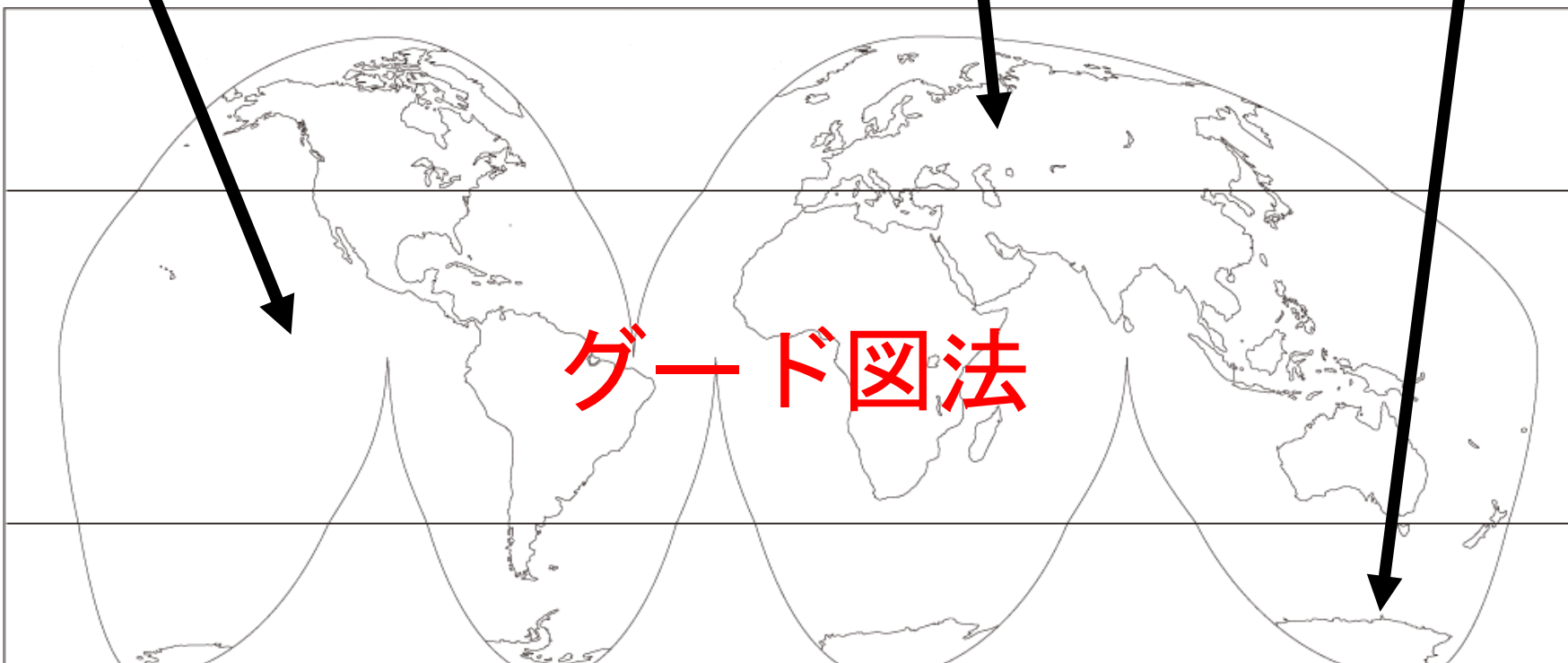
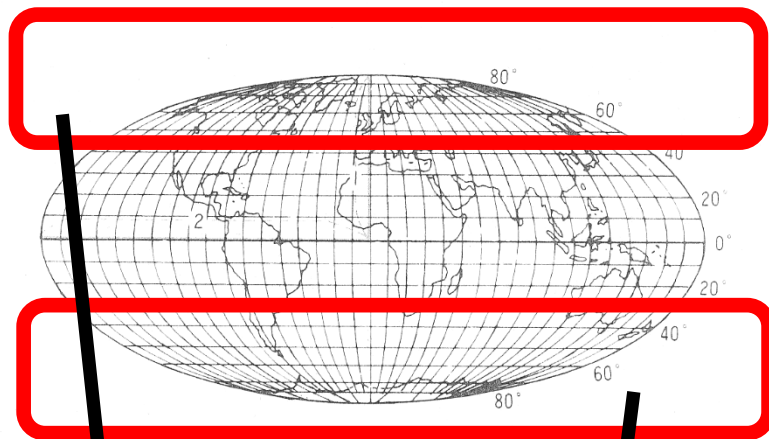
グード図法



サンソン図法



モルワイデ図法



グールド図法